

## 第2章 京急久里浜線（三崎口～堀ノ内）

三崎口(11:40)～三浦海岸(13:00)～津久井浜(13:40)～京急長沢(14:05)～  
YRP野比(15:00)～京急久里浜(15:54)～北久里浜(16:37)～  
新大津(17:20)～堀ノ内(17:50)

2005年6月11日(土)、先週に引き続き天気ははっきりせず挑戦するか否か迷っていたが、電話177で確認し、急遽近場のコースで未踏破の箇所挑戦することにする。定期券も切れており、定期券の対象外でかつ近場を視野にいれ本日のコースを選定する。その結果、御殿場線・京急線等が思いつき、天気予報(夕方まで曇り)も考慮に入れ、京急久里浜線に挑戦することにする。いつもの通り、時刻表で三崎口からの営業距離を転記する。今後の天気の状態にもよるが、少なくとも久里浜線と浦賀線の交差点である堀ノ内駅(13.4Km)まではクリアできればと考えていた。できれば20Km地点の京急田浦位まで歩ければ最高であるが。しかし、本日のコースは山間でアップダウンが多く、思うようには距離が伸びないであろうと覚悟していた。残念ながら、予想がぴったりの中する。



※三崎口駅、妙音寺

家を9時半過ぎに出る。本日は子供が自転車を使うことで、当初バスでさがみ野駅まで行くことを想定していたが、13分位もの待ち時間があり、結局30分要して相鉄線さがみ野駅(三崎口での万歩計6,269歩)まで歩くことにする。京急横浜駅で運良く、快特に乗ることができた。前6両が久里浜駅行き、後ろ4両が浦賀駅行きで金沢文庫で切り離しがあった。上大岡、金沢文庫、堀ノ内の順で止まる。本来ならば久里浜駅で乗り換えがあるところ、本日に限り三崎口まで直通となる。三崎口には11時40分に着く。

この電車は折り返し、青砥行きとなる。駅前で方向性を確認して、三浦海岸に進むことにする。駅前には城ヶ島への観光があった。地図が古いため、三浦海岸への行き方を誤る。駅前の道路を下るところまではよかったが、30m位の頭上を走る京急を潜らず、つたい歩きしようと考えたため40分位ロスする。しかし、そのお陰で関東八十八箇所の58番札所妙音寺（12時15分）や飯盛公園（12時25分）と接することができた。何とか丘を越えようと考えたが、道が途中で行き止まりになり越えることができず。何回の繰り返しているうちに、歩き始めた箇所に戻る。玄関先の奥様に聞いて三浦海岸への道を教えてもらう。頭上15m位のガードレールを潜って行く方法しかないとのことであった。結局、三崎口駅から2.2Km先の三浦海岸駅には75分要して13時に到着する。



※三浦海岸駅、津久井浜駅

ガードレールを越えてからは鉄道に沿い三浦海岸駅まで遊歩道が続いていた。昼食は駅前の立ち食い蕎麦屋で安くすませる。もう少しで見逃しそうになったが、多くの自転車が目につき行ってみたところ、津久井浜駅（13時40分）があった。京急長沢駅（14時5分）はトンネルの間にあった。



※カッシー館トップページに登場（12画面のひとつ）、京急長沢駅

運良く陸橋からトンネルに入ろうとする上り電車をカメラに収めることができた。単線がいつの間にか複線となっていた。しかし、この複線はこの近郊部分だけであると思われる。国道 134 号に沿ってある長沢海岸に出る。そこから少し行った先に物理学者で有名な長岡半太郎記念館と歌人で有名な若山牧水の文学碑と運良く 14 時 25 分過ぎに接することができた。長岡博士資料館は無料であった。係員が一人いた。資料を拝見した後。ノートに氏名・住所を記録した。また、牧水の文学碑は海岸線に沿い、長岡記念館の目と鼻の先にあった。文学碑には「海越えて鋸山はかすめども 比処の長浜 浪立ちやまず」と書かれていた。何となく歌の意味が少し分かるような気がする。鋸山は平成 13 年夏内房線踏破の際に対面した。文学関連は、北総線・成田線の伊藤左千夫、京王線の武者小路実篤、奥多摩線の吉川英治と接した。その他、外房線での麻雀博物館、成田線の伊能忠敬館、伊勢崎線の分福茶釜で有名な茂林寺、更には 7 月初旬に行なわれる成田の祇園祭等にも思いがけなく対面した。私のウォーキングは筋書きのないドラマであり、偶然に対面する人、施設さらに名所旧跡との出会いがとても楽しい。20 分位散策の後、長沢橋、野比人道橋を越え、国道 134 号から県道 27 号に別れた先に Y R P 野比駅（15 時）があった。英字のつく駅は平成 12 年 5 月からウォーキングをはじめて以来初めてである。Y R P の正式名称が分からない。今度、駅員に聞こうと思っている。この駅も鉄道に沿って 200m 位歩きやすい道があったが、途中で行き止まりとなり、引き返すことになる。



※長岡半太郎記念館、YRP 野比駅

京急久里浜駅には 15 時 54 分到着する。駅前には京急経営のデパートがあった。駅前にはこれまでで一番賑やかだった。この駅から数分歩いた先に平成 14 年秋歩いた J R 久里浜駅があった。進行方法に向かい、北久里浜駅辺りまで、京急線、国道 134 号、平作川、J R 横須賀線が平行してあった。久里浜駅辺りから小雨模様となる。平作川には小船が数艘あった。北久里浜駅には 16 時 37 分到着。新大津駅は通り過ぎたため、引き返す。久里浜線を越え、浦賀線を越える手前で行き過ぎたのではないかと気がつく。そ

れで再度地図を確認する。ロス時間は 20 分位。地図を見れば目印（久里浜線と国道 134 号の交差点手前）としては分かり易い場所にあったが、地図を頭に入れていなかったのが敗因であった。この駅の近郊に大津公園と横須賀大津高校があった。スーパーサンクスもあった。新大津駅は分かりにくいところにあった。駅が見えるが、なかなか行けず。やっと 17 時 20 分到着。

再度、久里浜線、浦賀線の鉄道を頭上にして、国道 16 号に出る。交差点から 200m 位から左折した先に堀ノ内駅（17 時 50 分）があった。この駅ももう少しで行き過ぎるところであった。アップダウンが多かったせいか、左足の脛が痛みを感じる。また、小雨も止みそうになく、堀ノ内駅は次回のことを考えると丁度終わるにはよい駅の考え、この駅でアップする。本日初めてパスネットを活用しての歩きになった。非常に利便性を感じた。17 時 59 分の快特で家路を急ぐ。大和で定期購入があり、さがみ野経由ではなく南林間経由とする。途中、金沢文庫で羽田行きの電車を連結とのアナウンスがあった。自宅には 19 時 43 分到着。本日も巨人の戦い方がふがいない、今年から始まった交流戦相手の西武に 5 対 12 で敗れる。今の巨人ではダメ。経営の方向が顧客に向いていない。近い将来、破綻の危機に追い込まれるような気がする。0 クリアして、再生してもらいたい。本日の万歩計は 52,880 歩であった。営業距離は当初通り 13.4Km であった。



※京急久里浜駅、北久里浜駅



※新大津駅、堀ノ内駅